

第3期宮前区区民会議 第1回（仮称）活力づくり部会

～ 宮前区らしさをコミュニティづくりに活かそう ～

日時：平成22年9月7日(火)18:00～20:00

場所：宮前区役所 保健所1階集団教育ホール

次 第

- 1 専門部会の流れ、今後のスケジュール
- 2 「宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり」とは
- 3 その他

【配布資料】

資料1 任期2年間の流れ

資料2 審議テーマ絞込みの過程（振り返り）

資料3 「宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり」イメージ

資料4 プレ部会摘録（案）

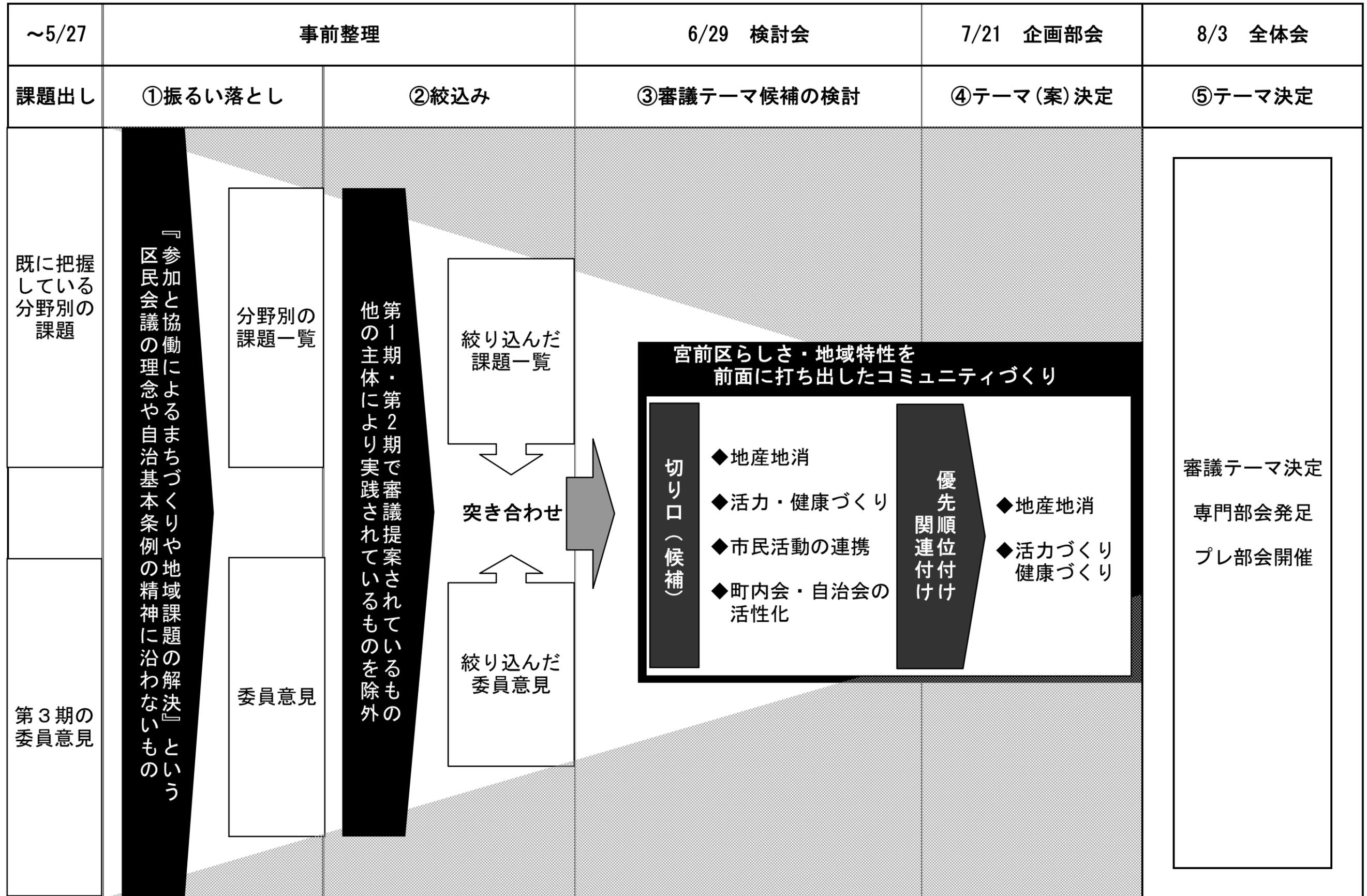
参 考 川崎市・宮前区に関する資料一式

- ・川崎日和り
- ・かわさきいいな
- ・みやまえガイドマップ
- ・宮前区ガイドブック
- ・宮前歴史ガイド
- ・宮前区市民活動応援マップ
- ・宮前の風（宮前区観光協会広報誌）
- ・宮前区公園体操マップ
- ・かわさきそだち 農産物共同直売所マップ

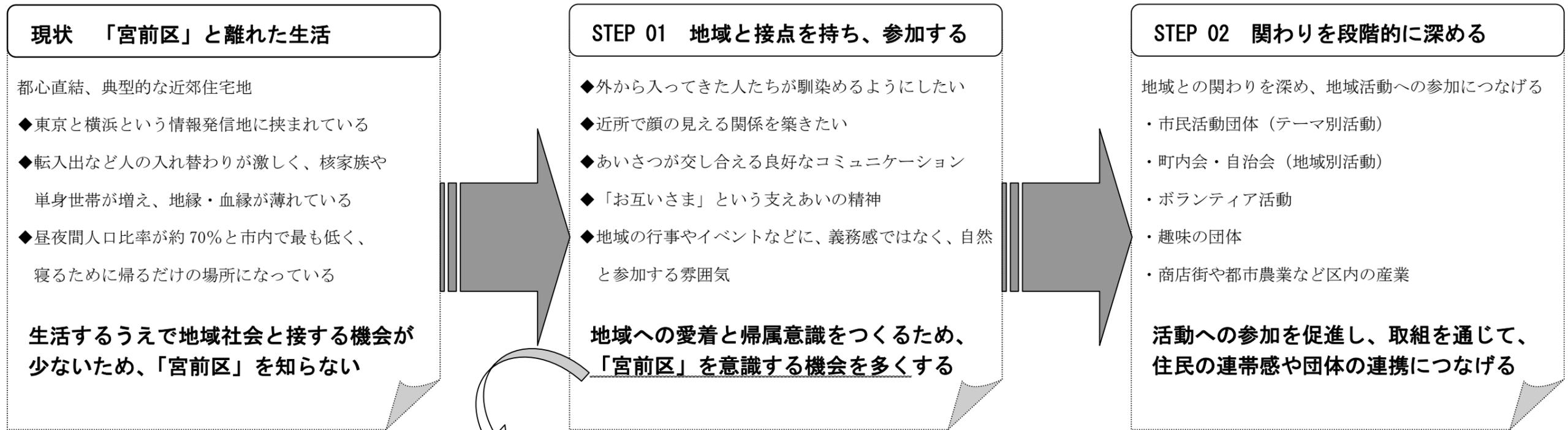
任期 2 年間の流れ

	平成22年度											平成23年度																			
	課題出しと審議テーマ選び				現状の洗い出しや先進事例等のリサーチ							アイデア出しと具体的解決策の検討				プランづくり				第3期まとめ											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
進行目安	事前打ち合わせ		第1回全体会 ・委員の興味関心 ・課題出し ・審議テーマ選び		第2回全体会 【専門部会発足】 ・各テーマについての現状調査 ・目指すべき姿や理想像の確認			第3回全体会 ・解決すべき課題の洗い出し				第4回全体会 ・先進事例のリサーチ等			第5回全体会		第6回全体会		専門部会 議論まとめ		専門部会 提案内容まとめ		第7回全体会		区長への提案		第8回全体会				
	27日		3日		11日			10・14日																							
企画部会		①		②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩			⑪
地産地消部会					①	②		③	④		⑤	フォーラム・中間報告		⑥		⑦	⑧		⑨	⑩									フォーラム・総括報告		
活力づくり部会					①	②		③	④		⑤			⑥		⑦	⑧		⑨	⑩											

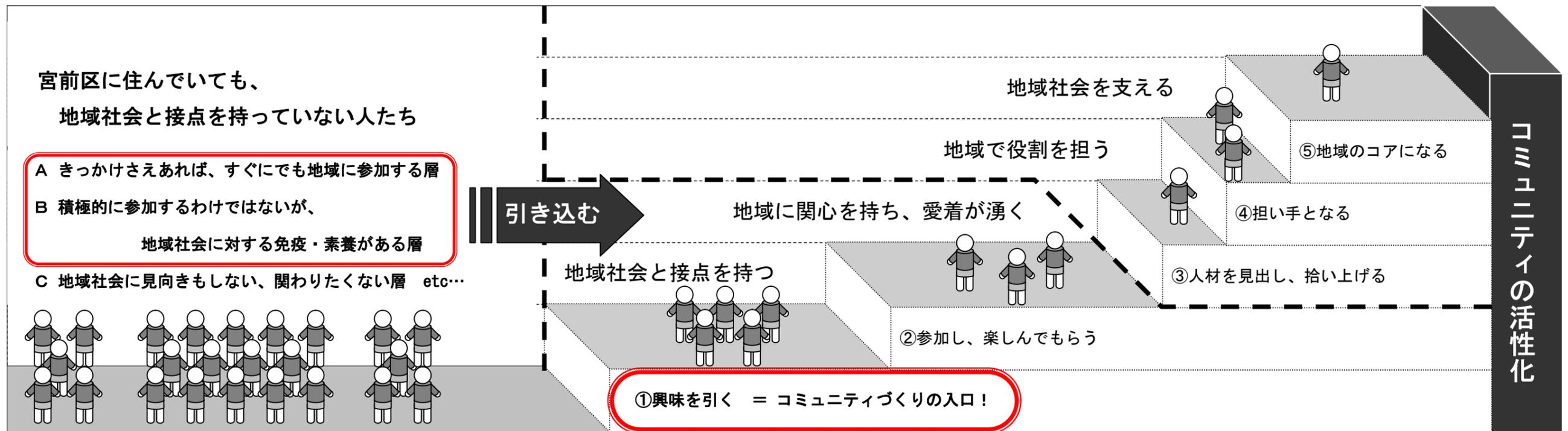
審議テーマ絞り込みの過程（振り返り）



「宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり」イメージ



宮前区らしさ・地域特性を前面に打ち出し、「宮前区の楽しみ方」や「宮前区との上手な付き合い方」をプロデュースすることで、「楽しそう」「面白そう」「好奇心が湧く」といったポジティブな気持ちを起こし、地域社会に入ってくる人たちを増やしていく



第3期宮前区区民会議 第2回会議 (仮称) 活力づくりプレ部会 摘録(案)

□日 時 平成22年8月3日(火) 18:25~19:10

□会 場 宮前区役所 4階大会議室

□参加者 委員 直本副委員長、浦野委員、岡田委員、佐藤委員、
田邊委員、谷山委員、豊島委員、藤田委員
事務局 鈴木職員、阿部(コンサルタント)

1 意見交換

※意見交換の進め方について事務局が説明

谷山 寺社はほとんど山の上にある。下から往復するとどれくらいのカロリーが消費されるのかわかるとよい。東北の山寺ではカロリー表示されているところがある。ガイドマップに桜の名所やつつじの名所などと合わせて坂道の名前を載せられるとよい。寺社に坂道の名前を確認し、名前をつけられるとよい。

豊島 地域特性を逆手にとるといことは、宮前区の悪いところをだせばいいと思う。

佐藤 宮前区は高齢者が多い。体力の衰えを遅くできるような取り組みをしたい。第1期、第2期の公園、観光というテーマと結びつけられるとよい。最終的な目標として、担い手の問題がある。第1期はいい提案ができたが、担い手まで想定できなかった。第2期は担い手を想定したものの、担い手の候補は見つかったけれども、目立っていつも活動している人だった。カロリー消費であれば、担い手を募集しなくても、区民が自ら取り組むことができる。最終的には区民ひとりひとりが取り組み、知らないうちに何かに巻き込まれるというような提案をしていきたい。

直本 グループでないと入れないのではなく、個人でもなんとかなるといのはよい考えだと思う。

佐藤 巻き込むことによって、それがコミュニケーションにつながっていくとよい。また、ウォーキングはいろんな人がいろんな時間帯に歩くので、防犯にもつながると思う。

岡田 「活力づくり」の「活力」とは何なのか。それがよく分からない。「コミュニティ」の定義をせずにここまできていて、結局コミュニティとは違うテーマ設定がされたが、「活力」もあいまい。活力をつくとその結果何が生まれるのか。

藤田 「活力づくり」は抽象的なテーマである。「活力づくり」とは「生き生きとしたまちにすること」ではないか。どうやったら生き生きとしたまちになるかを考える必要があるのではないか。

町内会や自治会ベースにしたイベントで活力づくりができないかと思っている。人が集まるのはお祭り。お祭りに来る人はすごく楽しそうで、生き生きしている。そういう機会を活かして、年間を通した地域ごとの小さな活動につながっていけば良いと思っている。

豊島 私たちがイベントをするのではなく、知らないうちにイベントをつくりたいと思ってくれるようにしたい。

直本 活力には健康と精神力、生き甲斐といったものの2つあると思う。

田邊 社会福祉協議会で自宅から病院までの移送サービスをやっているが、市営・県営住宅が山の上にある。そういうところに住む人は夫婦やひとりの人が多くなっている。老

第3期宮前区区民会議 第2回会議 (仮称) 活力づくりプレ部会 摘録(案)

人会のイベントには600〜700人が集まる。所属する自治会でも約680所帯ある中で、老人会に入っているのは約280人いる。それらの人がサークルに入っている。そこにかに多くの人を引っ張り込めるか。出てこない人をいかにひっぱりこんでコミュニケーションをとるか。山や坂を歩くだけでも、つつじやあじさいの時期を使い、区の実施するイベントにひっかけるなどして、できるだけ参加してもらえようようにしたい。宮前区は現在、孤独死はないと思うが、5年後、10年後は出てくるかもしれない。ヘルパーも着いていないような高齢者をどのように引っ張り込めるかを考えたい。

浦野 若いうちは活力を持っていても持っていなくても、体が元気。活力が低下したときにどうやってその活力を持ち上げるか。持ち上げるためには風景を楽しむなど何かきっかけが必要だと思う。サッカーに興味がない人でも、会場の盛り上がりを見て、涙を流す人がある。若いうちからイベントなどまちの動きを目にしておくと、年齢を重ねたときに、まちの動きについて思い出すはず。活力づくりの対象は中高年。中高生、大学生、20代は興味がないかもしれないが、イベントなどを目にするすることで、高齢になったときに気付くはず。区民に意識付けができるとうい。時間帯の違い(朝、昼、夕)、四季の違いを取り入れ、同じコースでもタイミングをずらし、異なる風景のコースを提案したり、イベントをやったたくさん人を集めて、イベントでやったことをひとりでもやってもらえようようにしたい。気持ちの健康が大事だと思う。

岡田 個人向けの活力づくりと地域・コミュニティという話が混ざっている。個人の活力であれば健康、地域であればイベントになる。どちらに絞るのかという議論をしないといけない。個人の精神的・肉体的な体力づくりを活力づくりとするか、地域・コミュニティを活性化することが目的なのか。目的を決めないと逆算できない。そのために言葉の定義が必要だと思っている。

谷山 基本的には個人ではなく、地域・コミュニティが対象になると思う。

佐藤 ボランティアまでいかななくても、10年後のコミュニティの理想は、お隣さんに関わることである。ボランティア活動は社会福祉協議会が情報を集めているが、ボランティアをつなぐようなことはできないのか。

田邊 ボランティア情報は出すが、双方をマッチングさせるまでには至っていない。

佐藤 ボランティアをしてくださいという情報を出す一方でボランティアをやりますという情報は出していない。

田邊 ボランティア団体に関する情報はだしている。社会福祉協議会から出す情報を見て、必要な団体に連絡してもらおうことしかできない。

佐藤 横浜市都筑区ではボランティアをしたい人が登録して、ボランティアと商店双方がメリットをえられる仕組みがある。人の役に立つことで活力を得られる人もいる。子育て世代であれば地域とつながることができるが、子供が手を離れたら、地域とのつながりが遮断され、孤立していくので、ご近所付き合いなど小さなことでも何かきっかけがあればやってみようということになる。

谷山 鷺沼商店街がカード式のものを提案している。

岡田 横浜市都筑区の事例は面白い。ドイツやアルゼンチン、アメリカのアラバマ州などいくつかの州ではやってほしいこととやってあげられることを交換する仕組みがあり、地域通貨を利用するという事例がある。これは活性化という内容には沿うと思う。

第3期宮前区区民会議 第2回会議 (仮称) 活力づくりプレ部会 摘録(案)

佐藤 他の区でもやっているが、65歳以上限定だったり、施設限定だったりする。

田邊 縦割りになっている情報をつなげていけるとよい。

2 第1回部会の開催日程等

※第1回部会は9月7日(火)18:00から開催する。

※次回以降に部会名、部会長等を決める。

(以上)